

まちの話題

平成に入って

最悪の死者数

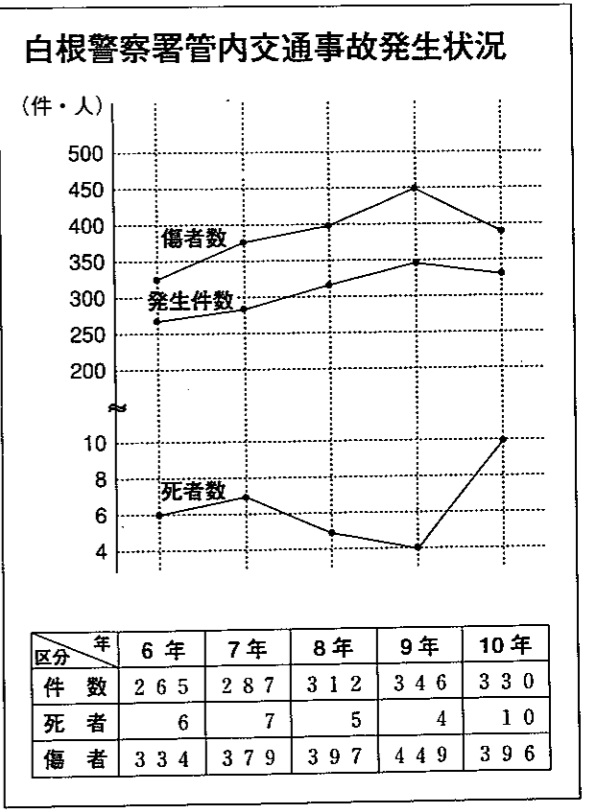
平成10年 白根警察署管内交通事故の状況



昨年の白根警察署管内（白根市、味方村、月湯村）の交通事故の状況がまとまりました。県内では発生件数、傷者数はともに減少しましたが、死者数が二百六十七人で、前年より三十七人の増加となりました。管内での発生件数は三百三十件（前年比十六件減）、傷者数は三百九十六人（前年比五十三人減）と減少しました。しかし死者数は、若者や高齢者の死亡交通事故多発により一人（前年比六人増）もの尊い生命が失われ、平成に入って最悪の記録となりました。

事故を引き起こすドライバーは、依然として、若者や女性が大半です。若者の事故は全体の三分の一近くを占め、スピードの出しすぎでの暴走による自損事故が多発しました。二輪車による事故、特に原動機付自転車による事故の増加率も大変高くなっています。女性の運転による事故も年々増加傾向にあります。

事故の多くは交差点、カーブで起



こつています。原因としては、わき見運転が全体の八割を占め、次いで一時不停止、信号無視といった安全確認を怠った交通違反が目立ちます。

また、高齢者の事故は、日没が早まる晩秋から多発しました。全体の事故を時間別に見ると、午後四時から八時までの間に最も多く事故が発生しています。車は早めのライト点灯を心掛け、視野を明るくすることが必要です。歩行者も交通安全の意識を持ち、飛び出しや信号無視をしなければなりません。市や警察では、高齢者や子供を対象に交通安全教室などを行い、日ごろから交通事故に対する注意を呼び掛けています。

今日、私たちの生活に自動車はなくてはならないものですが、その反



春らんまんを満喫

四月十八日、見ごろを迎えた桃の花を眺めながら歩こうと、新飯田・茨曾根地区公民館共催による「お花見ウォーキング」が開催されました。当日はウォーキングにはもってこいのぽかぽか陽気。茨曾根地区公民館を出発し、中ノ口川の堤防など約六キロのコースを歩きました。果樹農家では花が盛りの今が一番忙しく、桃畑の中では花粉付けや摘蕾をする姿も見られました。

ウォーキングの列からは楽しい会話や笑い声が絶えず、約百人の参加者は気持ちよく汗をかいていました。

茨曾根・お花見ウォーキング



「火の用心お願いします」

四月六日の庄瀬朝市、庄瀬保育園の年長園児十八人が火の用心の呼び掛けをしました。これは、白根地区消防本部による火災予防運動のキャンペーンとして行われたものです。同消防本部管内では二十三の幼稚園と保育園が幼年消防クラブに参加。前日の五日には新飯田保育園の園児たちも新飯田の市日に合わせて防火を呼び掛けました。

法被を着たかわいらしい園児たちは、市に来ていた人たちに「火の用心お願いします」と、ティッシュや風船を配りました。

庄瀬保育園児・火災予防運動

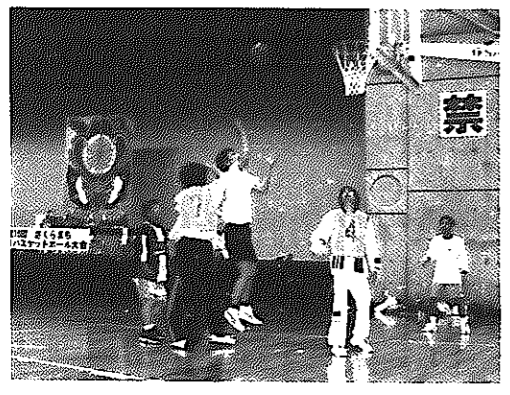


初めての全国表彰

三月二十六日、日本消防会館（東京都）で全国優良少年消防クラブ表彰式が開かれ、小林小学校の少年消防クラブが表彰されました。これは全国少年消防クラブ運営指導協議会が火災予防の普及に努めたクラブを表彰しているもので、白根地区消防本部管内では初めてのことでした。

同消防クラブは平成六年に結成し、任意参加の五年生たちで組織されています。主に夏休み期間中に一日消防士体験や研修視察などを行い、地域や家庭での防火意識を高めてきたことが今回認められました。

小林小学校全国優良少年消防クラブ表彰



みんなの協力で大会を盛り上げる

四月四日、カルチャーセンターで「第十回さくらまちスリーオンスリーバスケットボール大会」が行われました。これは愛好者で活動している桜町バスケットボール倶楽部が主催したもので、市内外から十七チームが参加しました。

ある参加者は「毎年参加しています。みんなが協力しあって大会を盛り上げている雰囲気がいいですね」と話してくれました。

【大会結果】 優勝 TRASH 準優勝 キャングスターズ 三位 桜町バスケットボール倶楽部D